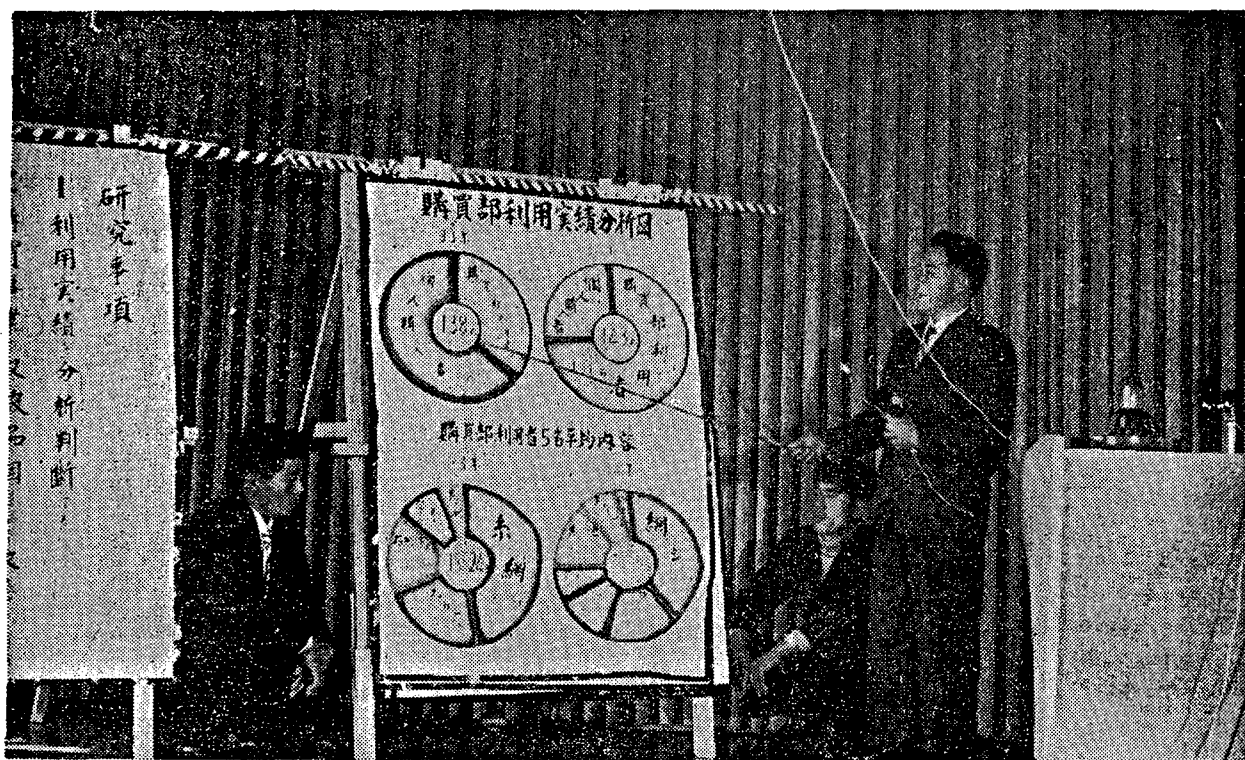


第四二号昭和卅五年二月十五日発行
 毎月十五日一回発行 一部 十円
 昭和卅二年十月十八日 第三種郵便物認可

拓水

二 月



(第八回水産業改良普及研究発表兵庫大会)

兵庫県漁業協同組合連合会
 財団法人 兵庫県水産業改良普及協会

水産ニュース

☆県水産課の人事異動

このたび県水産課内部の人事異動が左記の通りありました。()内は旧係名。

漁業権係主任 青 正輔(保安係)
保安係主任 臼杵 満(生産係)
生産係主任 福井源治(漁業権係)

☆第六回漁村青壮年婦人研究

グループ実績発表全国大会

出場者決定

去る一月十二日に開催された、第八回水産業改良普及研究発表兵庫県大会において、本県代表として三名推薦されたうち、左記の二名が全国大会に出場決定した旨、水産庁より通知がありました。

(漁撈)

災害対策を主とする定置網の改良

余部水産クラブ

尾崎忠治

(経営)

図解決算書について

柴山港水産研究クラブ 寺川誠一

なお同大会において例年模範漁村研究グループの表彰が行われますが

本年度は全国で推薦団体二十四団体のうち六団体が表彰されることになり、本県では、柴山港水産研究クラブが表彰されることになりました。

☆漁協婦人部の結成

(神戸市西部漁業協同組合婦人部)
神戸市西部漁業協同組合(旧駒ヶ林より舞子までの七組合)の婦人部では組合の合併にもなつて、同婦人部も合併することとなり、去る二月五日水産会館において設立総会が開かれ、新しく神戸市西部漁業協同組合婦人部として発足することになった。

部員数 三三九名

役員

部長

山田田鶴子

副部長

北井 りよ

会計

友光喜代子

委員

二一名

計

二四名

(兵庫漁業協同組合婦人部)

兵庫漁業協同組合では、二月十日水産会館において開催された、定時総会を機会に、かねてより計画中であった同組合の婦人部の結成総会が同時に行われ、兵庫漁業協同組合婦人部が新発足することになった。

部員数 四〇名

役員

部長

三浦 きよ

副部長

塩谷 とよ

会計

綱本きくゑ

委員

湯本 菊代

岡部

きみ

根津

正枝

濱崎

千鶴子

油木

コトエ

計

八名

☆第一兵庫丸

第八次航海を終了す

一月八日鹿児島港を出港し東支那海に於て操業し同月十八日長崎港に入港翌十九日長崎中央卸売市場に左の通り水揚げし第八次航海を終了す。

漁獲数量 約二四、〇〇〇疋

水揚金額 約一、四五〇、〇〇〇円

第八次航海終了後、例年にならぬ三瓶に帰港して対乗組員との中間清算を実施し、船体、機関の整備、調整、修理のため八幡浜ドックに入渠す。



目次

水産ニュース……………1

新しい漁船づくり(二) 水試 杉本技師…2

富島の若布増殖事業 研究発表大会より…3

新しい厚生共済について 全水共兵庫県事務所…6

カライスライド 内海のカタクチイワシ…7

待望の二施設着工 水産試験場…8

ある漁協職員の手帳 楽餓 鬼帳…9

全国漁業協同組合学校 学生募集要項…13

新しい漁船づくり (二)

兵水試 杉本 技師

前号で船の総トン数或は排水トン数が同じであっても、船の形がかわると抵抗が異なってきて、スピードに影響することを極く簡単に述べたが、スピードと船の抵抗の関係についてももう少し詳しく書いて見たい。

船型において、長さに対して巾の広い船ほど抵抗が大きく、スピードもでないことはよく知られているが普通の船の場合、抵抗はスピードに対してどのように変化するだろうか。一般に船の抵抗というものは、スピードの二乗に比例して大きくなるといわれている。例えば十ノットの時の抵抗をR10とし、十一ノットの抵抗をR11とすると、つぎの式により速力は一割増加したのに、抵抗は二割増加したことになる。

$$R_{11} = R_{10} \times 11^2 / 10^2 = 1.21 R_{10}$$

つまりスピードをチョットあげるだけで抵抗はぐんぐん大きくなり、又いくら大きな馬力をだしても或る一定のスピードになれば、抵抗の増

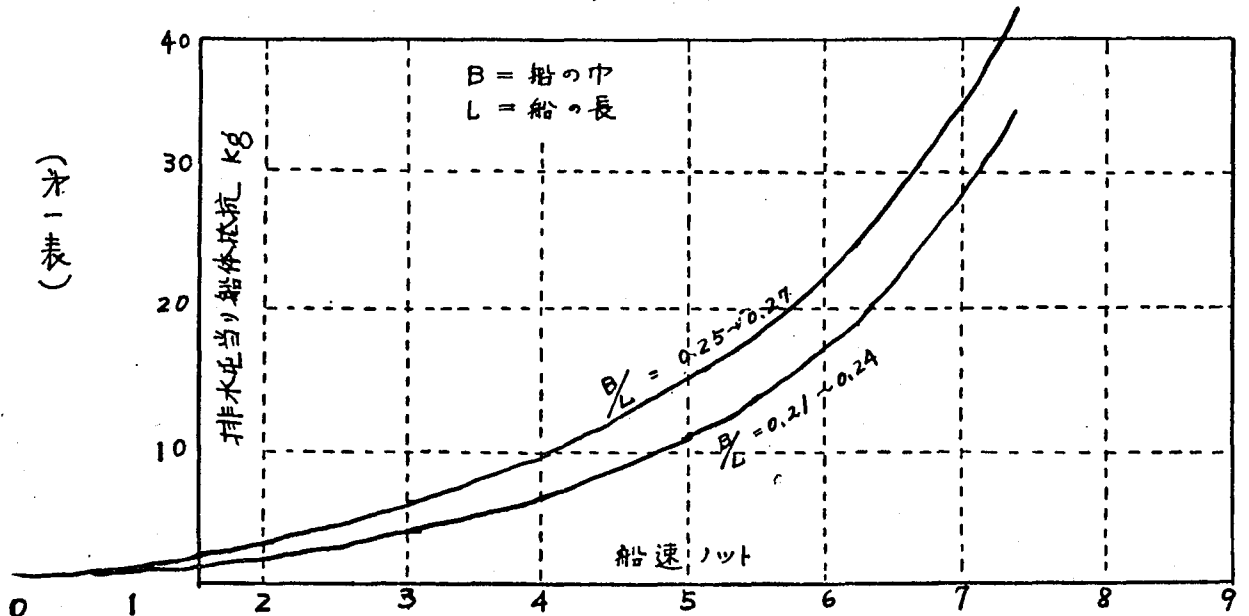
加によりスピードはそれ以上あがらない。二乗に比例すると書いたが、第一表(D社の実験データ)を見た場合、四ノット五ノット附近ではそのように考えられるが、それ以上になると二乗位でなく、三乗もしくはもっと大きくなっていることが示されている。例えば小型漁船において馬力を大きくしてもせいぜい七ノット八ノットどまりで、それ以上にスピードが上昇することは無いということである。だから機関馬力さえ大きくすればいくらでもスピードアップできるという考え方は改めねばならない。

逆にいえば、高スピードをのぞむ漁船(但馬の一本釣漁船等)は、馬力増加も大切であるが、むしろ船体の抵抗を考えて船型の改良に重点をおくことが賢明といえるようである。

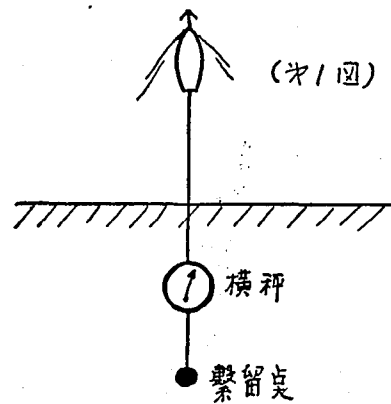
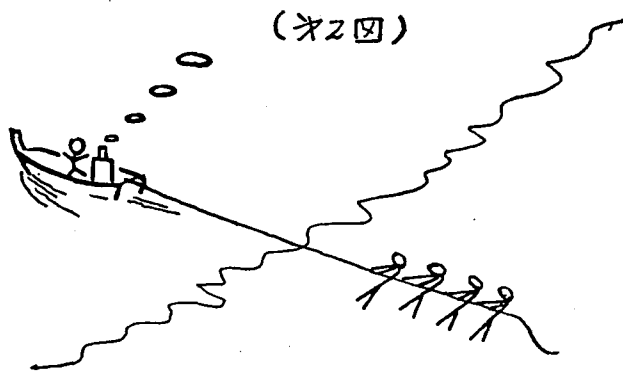
つぎに底曳漁船でもっとも問題になる曳航力について考えてみよう。これも勿論船型を考えた上のことであるが、船体に対して適当なプロペ

ラがついているかどうか、一ばん大きな課題になるだろう。当水試においても近くこれに必要な計測器具を購入する予定であるから、将来底曳船を手始めに各種漁船をピックアップして実測し、その船に対する適当なプロペラを算出してみる計画である。この簡単な測り方は第一図の如く繫留船にエンジンをかけ、横バカリに示される目盛をみて曳航力を知るわけであるが、この際色々なサイズのプロペラを用意しておいて、つけかえながら適当なものを算出していく方法である。もっと簡単な方法は漁師さんの間でもこれに似た

屯当り船体抵抗



(第一表)



ことをやっているが、(第二図) 岡から数人で引張ってみてその曳力を概測しているようであるが、これは単に他船との比較する場合には容易であるが、自船のみのプロペラまた

(オ表)

材	英	全×行程	プロペラ	繫留時最速力 (馬力)	排気色
燒王 12 HP	700rpm	178×190	25"×22"	250 Kg	黒
ディーゼル 10 HP	700rpm	130×220	22×18	245	黒
〃 12 HP	900rpm	130×180	18.5×13	260	黒

は船体抵抗についてまだそこまで研究されていない現状である。プロペラについては、前にも本誌に記事を書いたが、強い曳航力を出すにはピッチが弱く、直径と翼の面

積の大きいものが適当であると常識的にいわれているけれども、これももう少し深く考えてみると、ピッチが弱いものの曳航力が強いということは正しいが、大きさについては小さいプロペラが大きなものよりも曳航力がよわいとは一概にはいえないこれもD社の実験データ(第二表)からみれば成程とうなずかれることであろう。つまりプロペラの効率だけを考えると大きい方がよいのだが、曳航力はプロペラの効率だけで

左右されずに、薩選田×選田によって決定されるもので、プロペラ効率が悪くても回転を上げて馬力が大きくなれば十分大きなプロペラに対抗する曳航力ができることになる。しかし内海の小型底曳漁船には馬力制限があるから、一定馬力で曳航力を増加しようと思えば、効率のよいプロペラ、つまり十分に有効な仕事を果すプロペラを考えていく必要があるわけである。

富島の若布増殖事業

第八回水産業改良普及研究発表兵庫県大会より

昨年の本誌五月号に「富島わかめブームに湧く」と題して富島のわかめ増殖について紹介されましたが、去る一月十二日に開催されました、第八回水産業改良普及研究発表兵庫県大会で、富島漁村四Hクラブの、田中善秋さんより「若布の増殖事業について」研究発表表がありましたのでその内容を改めて紹介します。

一、富島における漁業の概要

富島は淡路西浦の北端にあり明石海峡播磨灘に面した漁港で、総戸数九八〇戸の内漁家約三〇〇戸があり主として一本釣漁業、蛸つぼ漁業、五智網漁業、延縄漁業に従事し、年

間水揚高四六八、〇〇〇キロ金額にして約六、〇〇〇万円により生計が営まれておりますが、冬期(十二月〜四月)は漁獲物も少く季節風が強く吹くため、出漁出来る日は少く全くの閑漁期に入るのであります。

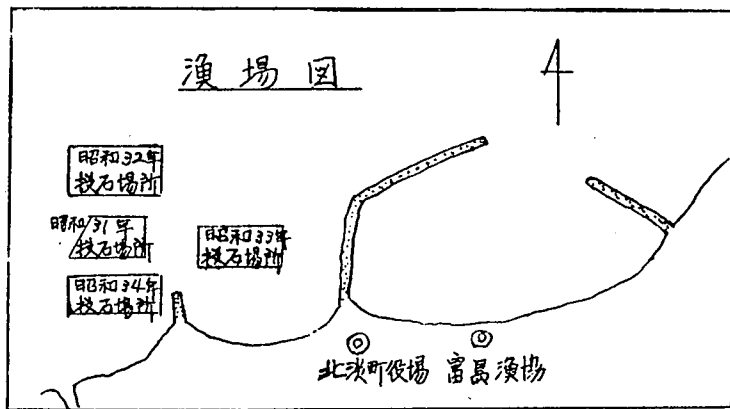
二、研究の動機

冬期に於ける閑漁期対策は私達四日クラブ員はもとより、組合員全員が毎年悩まされる重要課題であり、私達クラブも漁業技術の改良、経営の合理化を目的とし活動してきましたが、極度に不振の沿岸漁業の生産制の向上を図るにも各種の制約を受けますので、充分なる成果をあげ得なかつたのでありますが、昭和三十一年二月クラブ総会に於て年間操業体系の充実に重点をおき、閑漁期に於ける収入増加を活動目標として、再三協議した結果、他地域では完全な企業として成立っているにもかかわらず、当地では自然の儘放置されている若布の増殖事業は、比較的資本も要らず難しい技術を必要とせず、有望なる事業であるという結論に達し実施する事を決定したのであります。

三、事業の方法

先づ若布の増殖上、最も重要と思われる漁場の選定に当って、昭和三十一年五月クラブ役員十名によって水温、比重、潮流、底質、混生している海藻類などの調査を実施し、現在或る程度若布が混生していて、若布生育上の環境に適すると思われる

富島地先三〇米―五〇米の沖合に、海岸線に平行して五〇米の範囲を選び四隅に標識を立て、クラブ員十五名により、六月十七日標識内へ若布の種付石を投入したのであります。
 ①石の種類及び大きさ 家島産、安山岩一ヶ当り一〇〇〜二〇〇キロ
 ②投石数量 六〇立方メートル
 ③投石場所 別紙
 ④種付の行い方 船の生間に一夜蔭乾の芽株を投入、胞子液を石につけて行った



⑤事業費概算 六〇、〇〇〇円
 その他労務費一切クラブ員の奉仕により実施
 昭和三十二年に入り、昨年度投石場所附近に於いて新春早々から藻スズキの豊漁があり、一本釣業者に喜ばれ意外の副産物に意を強くしたのであります。

若布の繁殖状況について調査すると、所々ではあるが新芽の発生しているのが見られたので水産試験場に報告致しますと、普通二〜三年しいとはつきりした結果は判明しないが、新芽の発生が見られるのであれば一応成功したものと考えてよいとの返事を戴き、一層期待を大きくし投石事業の継続について組合幹部へ進言し、町当局へも協力方依頼したのであります。幸にして昭和三十一年に於いては県の浅海増殖事業計画によって、若布の増殖事業が採り上げられ、町が事業主体となり組合とクラブが協力し、六月十五日若布投石礁設置事業を実施したのであります。

①石の種類及び大きさ 家島産、安山岩一ヶ当り一〇〇〜二〇〇キロ
 ②投石数量 三三五立方メートル
 ③投石場所 別紙
 ④種付の行い方 淡路町岩屋より芽株

五〇〇株を購入し繩に掛けて投入した石の上にかぶせた

⑥事業費 三〇〇、〇〇〇円、以上第一回第二回と投石を行いました結果、投石場所附近に於いて藻スズキの豊漁があり、一本釣業者の喜びとなったのであるが、若布の繁殖状況を観察すると第一回投石場所附近一帯に多少の発生を見ましたが、保護する上に於いて採取はしませんでした。
 昭和三十三年に於いても前年度と同様、県の浅海増殖事業計画により町が事業主体となり、組合とクラブの協力により七月三日継続実施したのであります。

①石の種類及び大きさ 家島産、安山岩一ヶ当り一〇〇〜二〇〇キロ
 ②投石数量 二七一立方メートル
 ③投石場所 別紙
 ④種付の行い方 実施時機が遅れた為種付は行わず石のみを投入
 ⑤事業費 二四〇、〇〇〇円

四、事業の運営

一、操業方法について
 昭和三十四年度に入りクラブ員始め組合員の大きな期待のもとに、若布の生育状況の調査をクラブ員により三月十日実施した所、投石場所は

もとより、附近一帯にも繁茂していることを確認し、三月十五日一本釣漁業者が始めて手捲により採取し、約四キロ一、六〇〇円の水揚がありましたが、以後日々若布採取に従事する漁業者が増加し、始めは手捲により採取されていたのが、四月に入りスマル掛が用いられ、四月十一日から長さ三米〜四米もあるマンガによる採取が行われる様になりました。大は二十五馬力の込瀬の大船から小は手押の小船まで、最低二人から最高四人乗込んで、九十隻に余る漁船が狭い漁場にひしめき合い、恰も若布採りの戦国時代を現出したのであります。これというのもイカナゴ込瀬網は不漁で他の漁業にしても思わしい漁獲もなく、勢い資本の要らない若布採取に全漁業者が集中したのであります。

かかる状態では若布の乱獲を招き漁場の荒廃は避け得ないのでクラブ員協議の上、組合役員と相談して規約を作り四月十二日より実施する事に決定しました。

④ 操業時間の制限、最初午前九時より昼の十二時迄と制限したが、漁獲が多すぎると日照時間が短く充分な乾燥が出来ないという理由から、午前五時から午後九時迄に

水 揚 高 一 覧 表

月 日	数 量	金 額	平坪単価	備 考
3月26日	25 ^{kg}	12,000 ^円	480 ^円	
〃 27日	33	16,200	490	
〃 29日	38	17,400	460	
〃 31日	60	18,100	300	
小 計	156	63,700		
4月2日	143	59,100	412	
〃 3日	199	81,700	411	
〃 4日	43	16,900	395	
〃 7日	119	54,300	456	
〃 8日	68	30,200	445	
〃 11日	685	298,300	436	
〃 12日	513	251,600	491	
〃 14日	128	69,500	545	
〃 15日	1,028	504,600	503	
〃 18日	351	160,600	457	
〃 19日	1,295	585,000	452	
〃 20日	1,312	544,200	449	
〃 21日	230	105,000	457	
〃 23日	1,373	547,000	398	
〃 24日	104	42,200	405	
〃 25日	1,264	435,200	345	
〃 26日	1,260	381,100	303	
〃 28日	752	242,600	322	
〃 29日	830	282,800	341	
小 計	11,597	4,691,900		
5月3日	510	185,000	309	
〃 4日	266	43,100	162	
〃 5日	158	31,800	201	
〃 11日	30	6,500	216	
小 計	1,064	266,400		
合 計	12,817	5,022,000		

短縮し、町の協力を得て毎朝六時のサイレンを若布採取期間のみ五時に繰上げて戴き、九時の操業終了は組合役職員による合図で操業中止する様定めました。

⑤ 漁具及漁場の制限、時間の制限だけでは乱獲を防止出来ないもので、地先では手捲、沖合ではマンガによる採取と漁具も制限しました。以上の如く制限規定を設け違反者には漁獲物の没収という罰則まで作り、漁業者相互の自粛を促したのであります。他に収入のない時期であり一部の目先の慾におぼれた人達により、折角定めた規制も崩された

ので、無計画生産による不利が加工や販売面に生ずるのは当然で、日が経つにつれて漁獲制限の必要性を認識してききました。

二、加上及び販売の方法について
最初は従事者も少く製品も少ない関係上、漁業者個々が自家消費や土地の商人に販売していたのであります。従事者が増え製品が多くなれば、製品の滞貨と価格の低下は必然的で組合幹部に販売対策の合理化を提案し、三月二十六日より、神港魚類KKと契約、共同出荷の運びとなりました。併し乍ら折角作った規制も守れず、マンガ採取により一時に

大量に持込むので乾燥は不足し、浜は勿論路傍から学校の校庭まで利用し、家族総出をしてさばききれず、近隣から多数の人を備入れたのであります。この様な状態で乾燥も充分行えず同じ日の製品にしても、僅かな技術や手入れの差が大きな価格差となつて現れ市場からも指摘されました。この事は総合加工能力を超えて、唯採りさへすれば金になるという誤った漁民意識から生じたもので、今後は本年度の体験を生かし、良い品をより有利に販売する様努力せねば、漁民生活の安定は難しいのではないかとこの事を痛感させられました。

大量に持込むので乾燥は不足し、浜は勿論路傍から学校の校庭まで利用し、家族総出をしてさばききれず、近隣から多数の人を備入れたのであります。この様な状態で乾燥も充分行えず同じ日の製品にしても、僅かな技術や手入れの差が大きな価格差となつて現れ市場からも指摘されました。この事は総合加工能力を超えて、唯採りさへすれば金になるという誤った漁民意識から生じたもので、今後は本年度の体験を生かし、良い品をより有利に販売する様努力せねば、漁民生活の安定は難しいのではないかとこの事を痛感させられました。

品質による価格差

等級		1	2	3	4	合計
月日	数量金額	kg	kg	kg	kg	kg
3月31日	数量	44	16			60
	金額	319円	255円			18,100円
4月7日	数量	56	31	24	8	119
	金額	485	460	380	194	54,300
4月23日	数量	182	993	189	9	1,373
	金額	427	409	329	142	547,000
4月29日	数量	575	136	121		832
	金額	360	320	267		282,800
5月4日	数量	45	109	112		266
	金額	329	160	98		43,100

た。
五、事業の効果と今後の課題
 本年度の水揚高約一二、八一七キロ、五、〇二二、〇〇〇円で操業日数は二七日であります。これは年間水揚高の約一割に相当する金額で製品の加工処理には家族総出で最盛期には千人に余る人が従事し、水揚額の殆ど全部が地元漁家の収入となり、閑漁期に於ける大きな福音となつたのであります。

昭和三十一年度に私達クラブが実

施した僅かの投石が端緒となり、その後の投石及保護が適切であったたか、この様な成果をあげ得た事は実に私達の想像以上であります。今年始めての若布漁業であり操業方法、加工技術、販売方法等今後の研究改善により二〜四割の増収方は得られる事と信じます。

私達クラブはここ迄育て上げた若布漁業の将来に、悔を残さぬ様漁場の管理、資源の保護育成に努力を続ける決心であります。

新しい厚生共済について

全、水、共兵庫県事務所

全国水産業協同組合共済会では漁業者の生活にびったりと合った生命共済について色々と研究を重ねて参りましたところ、さきこの拓水紙上をかりて掲載しました甲組、乙組の厚生共済の外に今度新に一家のご主人が加入すると家族そろって加入したことになる、安い掛金で家庭の幸福が約束される仕組の親子厚生共済と漁船乗組員が安心して、海上で漁業ができる乗組員厚生共済という二つの新しい仕組が生まれました。そのあらましを記載して見ましよう。

親子厚生共済

○加入できる方

満二十才以上の妻帯者で一家の中心になつて健康な方なら、三口まで加入できます。

○家族そろって加入者に

ご主人が加入されると家族(妻子)が、そろって加入者と同じ扱になります。

○掛金は一人分だけ

しかも掛金は、ご主人一人分だけで結構です。一口当りの掛金は、そのご主人の加入するときの年令によって違います。

表で示しますと次の通りです。

種類	月 払	半年払	年 払	契約できる年令
い組	330円	1,840円	3,680円	20才~44才
ろ組	380円	2,135円	4,270円	45才~49才
は組	480円	2,725円	5,450円	50才~54才

○共済金支払

死亡共済金………期間中にもしものがあれば、次の共済金が支払われます(一口あたり)

(例示)

(1口あたり)

契約年令(才)	20	25	30	35	40	45	50
共済期間(年)	20	20	20	20	20	19	14
掛金払込期間(年)	16	16	16	17	17	15	12
満期共済金(千円)	78.5	78.0	77.5	79.0	75.5	76.5	70.5

本人 災難死亡のとき十万円
 病氣死亡のとき七万円
 妻 三万円
 六才〜二十才 一万五千円
 三才〜六才 一万円
 一才〜二才 五千円
 子 円

○満期共済金
 例示して見ますと左記の通りです。

乗組員厚生共済

皆さんのご要望にピッタリ合せた短期掛捨の団体共済です。

○加入できる方

同じ漁船に乗組んでいる方々が、五人以上まとまって加入し、その代表者か雇主が契約者となって、一人二口まで加入できます。

○安い掛金

年令、漁業種類に関係なく、共済期間一月について、一人七〇円という安い負担ですみます(一口あたり)

○共済期間

漁業操業予定期間以上であれば、おすきな期間だけ契約できます。(ただし最高十ヶ月まで)

○共済金支払

死亡共済金 この期間中に、もしものことがあれば、その方には次の共済金が支払われます(一口あたり)

災難死亡のとき 十万円
病氣死亡のとき 七万円

(満期共済金はありません)

以上新しい二つの種類が従来の厚生共済に加わりましたので、皆さんの生命をまもる全・水・共の厚生共済

は三種類になりました。要約しますと

一、普通厚生共済 老後の貯え

にふさわしい甲組
毎月の負担の少い乙組

二、親子厚生共済 一口で家族全部の幸福が保証されます。

三、乗組員厚生共済 掛金の安い団体加入の短期共済
全水共の厚生共済には次の特典があります。

○割戻金の分配

毎年の剰余は、割戻金として、か

へってきますから掛金はさらに安くなります。

(この外に普通厚生、親子厚生共済には)

○お金のご用立

資金の御入用の場合は、申出によって共済証書を担保にして貸付けが受けられます。

○税金の免除

掛金は、所得税の対象からはずされますので、税金が安くなり大へん有利です。

カライスライド

内海のカタクチイワシ

このスライドは、一月に開催された研究発表大会における同名の講演に使ったもので、なかなか好評であった。水産試験場では、希望によって、漁協組、研究グループ等へ貸出してもよい、といっているの、その内容など簡単に紹介してみよう。構成は、フジカラー三六駒で、一巻となっている。上映には説明次第

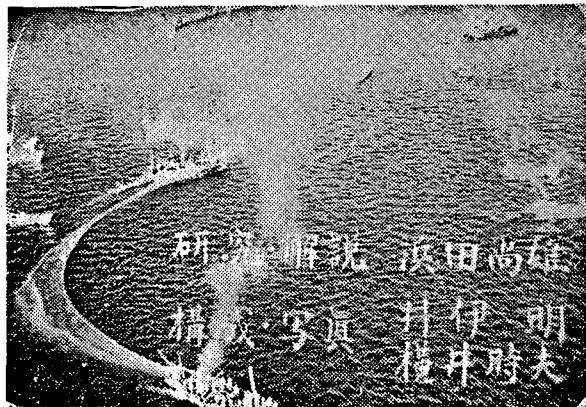
だが、三十分から四十分かかる。そのすじ書きは、試験場漁業課の浜田技師が主として書きあげ、これを普及調査課の井伊技師が撮影主任となって、最善・最高を期してつくりあげたもの。

その内容は、瀬戸内海水産生産力調査として、過去六年間に積みあげられた研究を、できるだけわかりや

うに編集したものである。
 海の中における物質の循環、食いつ食われつの関係のなかでのカタク
 チイワシの位置、その産卵、索餌、
 年令群の構成や背椎骨数の変化、外
 海からの入りこみや回游と漁獲量と
 の間の関係……さらに漁場構成の要



因(どういふところに魚がいるか)の解釈に及んでいる。
 将来は、イワシの漁況の予報にまでゆくことが、われわれの希望であるが、このスライドはその希望が夢でないこと……すくなくともその方向をはっきり示したものであること
 ができるだろう。
 (水試)



待望の二施設に着工

水産試験場

水産試験場に新しい施設がつくられることになり、この二月上旬着工された。その概略は別表のとおりだが、簡単にその目的、内部設備などを紹介してみよう。

水産技術指導所

これは
仮称で

竣工のあかつきには、もっとスッキリした親しみやすい名にしたい、と水試ではいつているが、昭和三十四年度の沿岸漁業振興総合施策の一環として二分の一の国庫補助によって建設される。総工費のうち百二十万円が建物に、二十七万四千円が内部設備にあてられる。漁船機関の馬力測定機、講習用の工具類、航海用計器類、幻灯機、映写用暗幕などを備え、さらに機関メーカーから分解組立の練習用の小型エンジン等の出品を得る予定である。

年間に中期(六日)短期(二日)の修練会約十回を予定しているし、また完成記念のための漁船機関展示実演会等も計画されている。

施設の概要

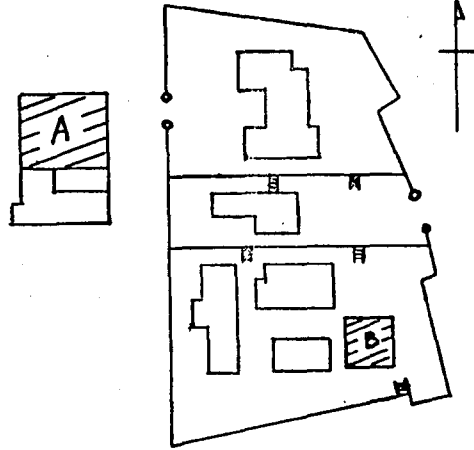
名称	場所	規模	目的	総工費	主管	備考
水産技術指導所 (仮称)	水試構内 (別図)	木造平屋建 104平方 米	漁船機関及 び航海その 他水産技術 の指導講習	1,474,000円	普及調査 課	1/2国庫補 助
水族生態実験水槽	"	木造平屋建 41,885平方 米	海産魚類、藻 類等の生態 研究	1,650,000	養殖課	全額県費

水族生態実験水槽

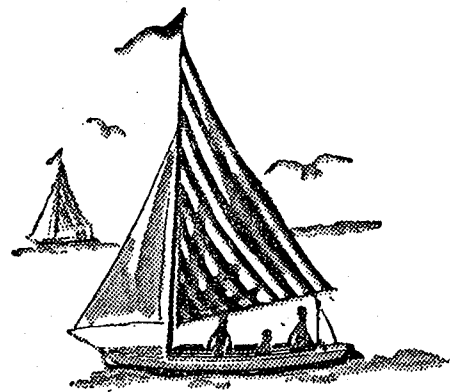
ここ数年
続いているタコの不漁の原因究明が

端緒となつて設置されたもの。戦前にも水試内にこの種の設備があったが、戦災後復旧されずに今日に至つた。しかしこれでは、すべて天然の海での観察だけしか、研究できない。こんどの新しい実験水槽は小型ではあるが、暖冷房自由自在という高級な性能をもち、冬でも夏の水温の下で研究できるし、その反対に夏でも厳冬の海を再現できる。よくいわれるように暖冬異変がタコの不漁の原因なのかどうか、あるいはまだよくわかっていないタコの稚仔やバカ貝の幼体が何を食っているのか、というようなナゾがやがて白日のもとに明らかにされるであらう。

水試内配置図



A--- 水産技術指導所
B--- 水族生態実験水槽



〃或る漁協職員のもの〃

樂 餓 鬼 帳

10、新春迷句

初 漁

海の光 天に接して初風げり
新潮満つや魚陣のうつりゆく
荒磯もあるけばぬくし初日影
初漁や 鯛のピンクの飛沫散る
大旦の島に満ちくる潮の藍

元 朝

さざ石 踏む清心の初詣
元朝や 墨すれば心なごやかに
美しくしき 夢ある子等の絵双六
小さくとも心ゆたかにかがみ餅
親が謡うて子が舞う春の小袖かな
一月一日

11、建設の譜

おめでとう、お芽出度うを互に交わし合っている人々の頬は陽に輝いている。
正月かと思えば、そうでもなさそう

サッキから葉巻きをくゆらして泰然と控えていた紳士達は、目をみはつてよく見るとほくの顔なじみの漁師の人々で、昨日まで網だ釣だと騒いでいた連中も和気霽々の態。
向うの方に大きな菊花章を胸につけて微笑んで居られるのが六十近く見えるが、たしかに森沢課長さんだ。三組合長も笑いが止まらない恰好で、そのたびに胸の章が大きく光る。
山本富士子によく似た給仕風の娘さん

「こは何事ならん」と聞くに「組合の併合記念式典です」とニヤニヤしながら消えていってしまう。
改めて周囲を見廻すと、いつも見る海の碧さに映えて白聖の殿堂の中にある多くの位置がはつきりし、これが新築された組合であることに気づき今更ながら驚愕する。
やがて式典の刻も迫ったか、式場に列をなして入ってゆくきらびやかな人々も、みんなほくの知っている人達ばかりだが、不思議なことに挨拶

しても一べつもくれずに過ぎてゆく
 式場は会議室らしく、見ようによつては水産会館よりも美しい。
 前にある組合長室や応接室に入っても誰も居ないし、階下の広い事務室を見ても人の気配もない。保安係や漁業権係や漁船係等々があるので県庁かと思つたが矢張りぼくの住む町の漁業組合だ。その証拠に成山島が静かにその温容を内海に浮べている。

こみあげるやるせなさは、とりのこされたせいだ。しかたなしにぼくは故郷の象徴、高熊山に登る。案外楽だったような気もするし、割合い骨が折れたようにも感ずる。

眼下に展開する箱庭のような町を見てさすがにぼくも「アッ」と叫ぶ。丁度ぼく一人だったのでよかつたがあたり人が居たらビックリするよ
 うな発声だ。

今出てきた組合の事務所も立派だが市場や棧橋の雄大さ。
 製氷冷蔵庫もあれば、給油タンクも三基

加工場はもとより、漁船修理場。
 港にはマグロ船が十数隻、そのいづれもが真新しくマグロの荷捌きに余念がない。

真珠の筏が整然と並ぶむこうにハマチの養魚場もある。

煙が上っている煙突に漁協浴場と鮮かに白ペンキで書かれているのが見える。

箱庭のように小さいものが、手にとるように入りありと見えるのがおかしい。

程なく下からワイワイわめき乍ら大勢この頂上に登ってくる。

近づくにつれて口々に六根清浄をとなえているのがわかる。

手に手に提灯をふりかざしているのが舞台が夜に変わっているのに気づく。

町が静かに寝むり、星かともまがうネオンだけが平和に港をつつんでいる。

まるで神戸か高松のようだ。一番さきに来た男に尋ねると、式典もどこおりになく済み初日の出を拝みに来たという。

やはりぼくの思つた正月に間違いはなかつたと喜ぶ。

御 来 光

暈雲を染めて真つ赤な初光が漁村の繁栄を祝福するかに紀泉の嶺々を離れてゆく。

さん然たる御光の中で神々しいまでの合掌が全組合員に及んだが、それも終えてスクラムを組んだ遅しい一

団が大漁の唄を歌いつつ、更に高い幸福の嶺を目ざして行く。

こんな初夢を見んものと思いつつ：見たとも思えば、見なかったようにも思う。

しかし初夢ではなしに、ぼくらはもうすぐ三組合共同による鮮魚荷捌所と貯永庫と給油施設建設の鎚音の高

らかさを耳にするのも近い。

このサンド・ミキサや電気ドリルの音を、あだやおろそかに聞くべきではないと、その音のしてくる日が待遠しい。

今年がゴールデン・シックスティ（黄金の六十年代）だという。

めでたいことだ。 一月二日

全国漁業協同組合学校

昭和三十五年度学生募集要項

全国漁業協同組合学校では左記要領により学生を募集致しておりますから奮って御応募下さい。出願手続に要する書類は県漁連へ請求して下さい。

入 学 資 格

年令満十八才以上の志操堅実、身体強健な者を左記の順位により入学資格者とする。

(1) 漁業協同組合又は同連合会に五年以上勤務中の者

(2) 旧制中等学校及新制高等学校卒業
 者で一ケ年以上漁業に従事し、又

は漁業協同組合若しくは同連合会に勤務中の者
 (3) 三ケ年以上漁業に従事し、又は漁業協同組合に勤務中の者で旧制中等学校卒業程度の労力を有すると認められる者

(4) 旧制中等学校及び新制高等学校卒業
 業者

出 願 手 続

(1) 入学願書受付期間

二月一日より三月二十五日まで

(2) 提出書類

(1) 入学願書 (2) 卒業成績証明書

①健康診断書 ②調査書 ③誓約書

イ、ニ、ホは漁連にあります。

(3)願書手続及締切日

(イ)志願者は前記(イ)(ロ)の書類を取ま
とめの上、診衡料一、〇〇〇円を
添えて、その提出方を地元漁業協
同組合長に依頼する。

(ロ)漁業協同組合長は、本人の入学を
適当と認めした場合責任をもって調
査書及び誓約書を作成の上関係漁
業協同組合連合会長又は都道府県
知事宛本校に推薦提出方を依頼す
る。

(ハ)漁業協同組合連合会長又は都道府
県知事は右書類に推薦書を添え、
三月二十五日までに本校に必着す
るよう送付する。

診 衡 方 法

卒業後、漁業協同組合並に漁村の
経営指導又は水産業の経営、水産関
係の職務に還元従事せんとする堅実
な目的、意志を有すると認められる
者を提出書類により審査、前記入学
資格順位によって診衡の上入学許可
者とする。

但、入学許可者と雖も、本校に於て
面接審査の上、不相当と認められた場

合は直に入学許可を取消す場合がある
(一旦納入した診衡料は返済
しない)

入学許可者発表

昭和三十五年三月二十六日志願者
宛に通知する

授 業 開 始

昭和三十五年四月十五日

入 学 手 続

入学許可者は四月十四日午前十時
迄に在学証明書持参の上本校に出
頭すること。

◇在学証明書その他入学案内は入
学許可通知と同時に送附する。

学 費 及 び 生 活 費

(イ)学校会計へ納入する費用

◇ 入学金 (年額一五、〇〇〇円)

◇ 寮 費 (年額二、五〇〇円)

(ロ)学生自治会計へ納入する費用

◇ 教材費 (年額二、〇〇〇円)

◇ 校友会費 (年額一、〇〇〇円)

◇ 食費 (月額三、二〇〇円)

其 の 他

(イ)学生は原則として本校寮に入寮の
上協同生活を営むものとする

(ロ)本校は学割指定校で在学中、実習
及帰省等の旅行には、運賃半額割

引の特典がある。

昭和三十五年度学事予定

四月十五日 入学

四月十六日 第一期授業

七月二十一日 夏期休暇(実習希望)

八月三十一日 者は実習を幹旋)

九月 一日 第二期授業

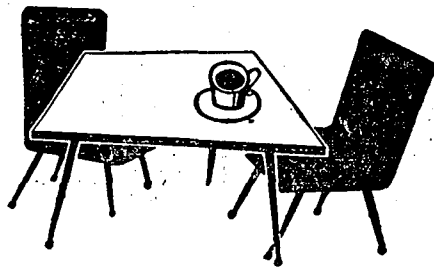
十二月十三日 第二期授業

十二月十四日 冬期休暇(実習希望)

一月十五日 者は実習を幹旋)

三月十八日 第三期授業

三月二十日 卒業



神戸市兵庫区
新在家町

兵庫 県立 水産会館

電話 ⑤8301(事務所)

電話 ⑤9563(宿泊所)